

プレスリリース

平成13年12月10日
生産局畜産部衛生課

フィンランドにおける牛海綿状脳症（BSE）の発生について

- 1 在京フィンランド大使館からの情報によれば、7日同国農林省は、同国でBSEの最初の発生が確認された旨の発表をした。
- 2 同国農林省の発表によると、BSEが確認されたのは6歳の自国産牛であり、この牛は臨床症状を呈していたため、緊急と殺された。国内の研究所でウエスタンブロットを実施したところ、強い陽性反応を示したことから、材料をEURIファレンス研究所に送付して検査した結果、7日に確定診断されたものである。
- 3 なお、フィンランドからの牛肉、臓器並びにこれらを原料とする加工品については、EUにおけるBSEの発生状況等に鑑み、平成13年1月1日以降、輸入停止となっている。

問い合わせ先

生産局畜産部衛生課

代 表：3502-8111

（内線4046、4051）

直 通：3502-8388

担 当：伊藤、大友